

# アンダーソン窓取り付け方法

単独窓共通

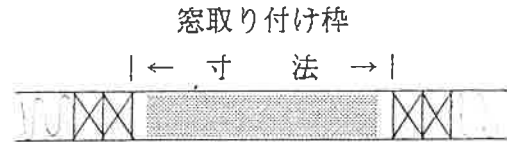
AW-1

このマニュアルはアンダーソン窓の一般的な取り付け方法について説明しています。

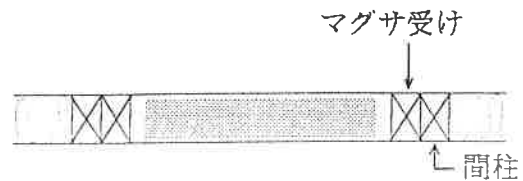
## A. 窓取り付け枠の造作

- ① 図面の窓取り付け枠の外面寸法に合わせて、窓開口部取り付け寸法を明示します。

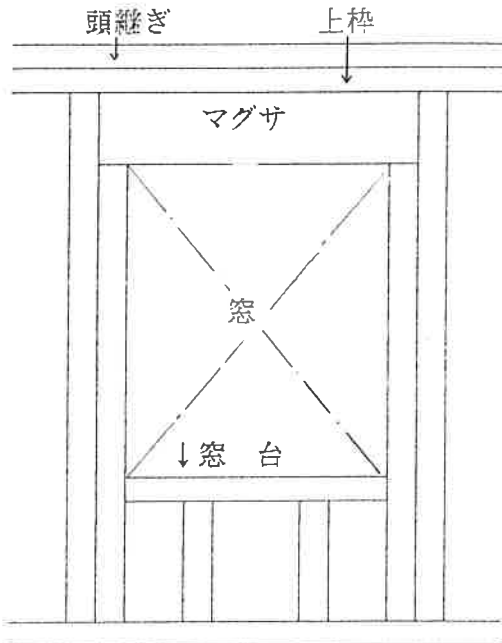
窓開口部取り付け寸法…カタログ参照



- ② 窓取り付け枠の外面から、マグサ受け、間柱の順に設置します。



- ③ 窓台の長さは窓取り付け枠寸法と同じ長さに、マグサの長さは窓取り付け枠の外面寸法プラス「マグサ受け」の見付け寸法の2倍（ツーバイフォー工法の場合、開口寸法プラス90mm）の長さになります。

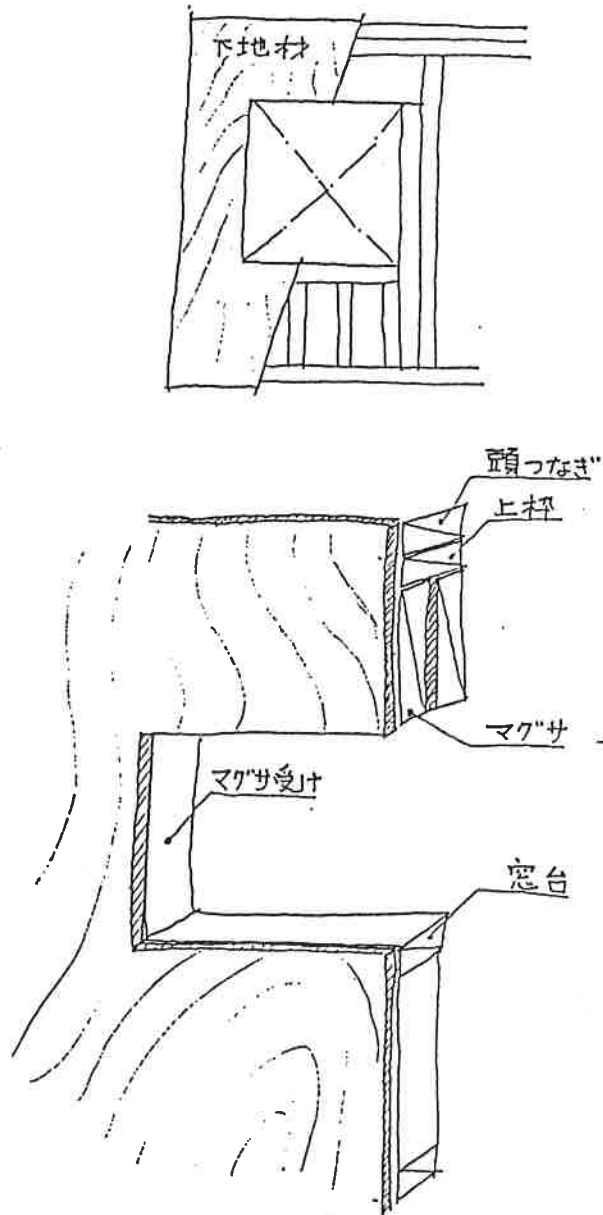


- ④ マグサは通常208（ツーバイエイト）材の縦使い2枚合わせで作ります。窓台は通常204（ツーバイフォー）材の横使い1枚で作ります。

- ⑤ 窓の高さを調整する場合は、上枠とマグサの間に204材を切って入れます。

## AW-1アンダーソン窓取り付け方法

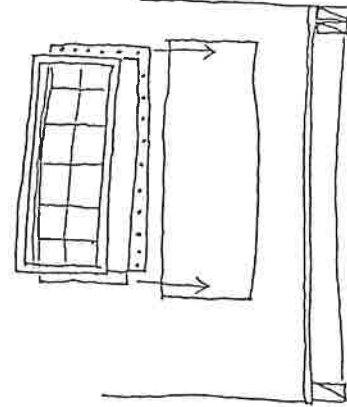
- ⑥ マグサ、マグサ受け、窓台によって囲われた窓取り付け枠に合わせて、外壁側の下地材（合板、繊維板、OSB等）で、正確におおいます。



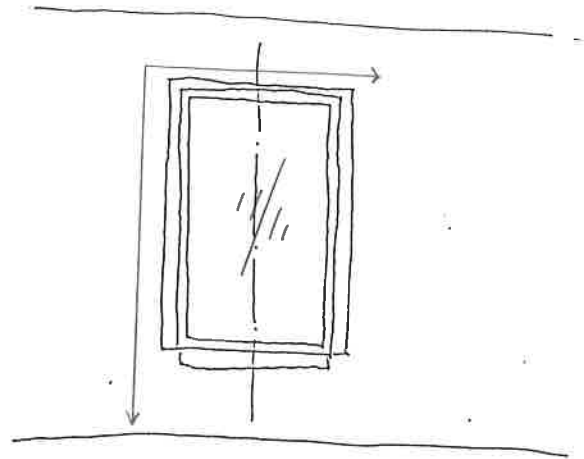
## B. 窓の取り付け

ケースメント、オーニング、ダブルハング各窓共通。

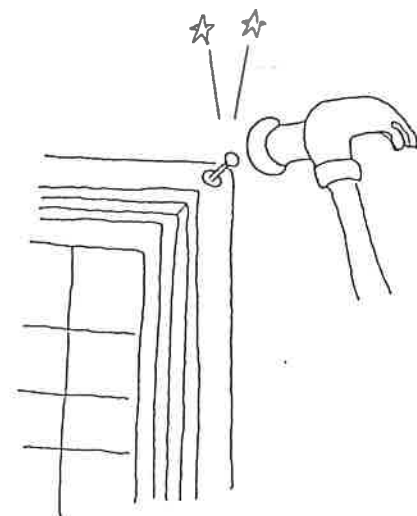
- ①窓枠の外側回りの出縁（ビニールのヒレ）  
を外壁下地材の上に重ね、外側から窓を  
枠に入れます。



- ②取り付けの際は、窓開口部の中央に窓を  
設置します。  
窓の水平、垂直を確かめます。  
※下げ振りを使用ください



- ③窓枠の外側回りの出縁（ビニールのヒレ）  
は、取り付け用の役目と雨押えを兼ねて  
います。約4.4mm長の屋根用の頭の平な  
釘で仮固定します。  
窓がなめらかに開閉できるかを確認した  
後、窓枠の外側回りの出縁（ビニールの  
ヒレ）に約4.4mm長の屋根用の頭の平な  
釘を打ちこんで、取り付けを終了します。



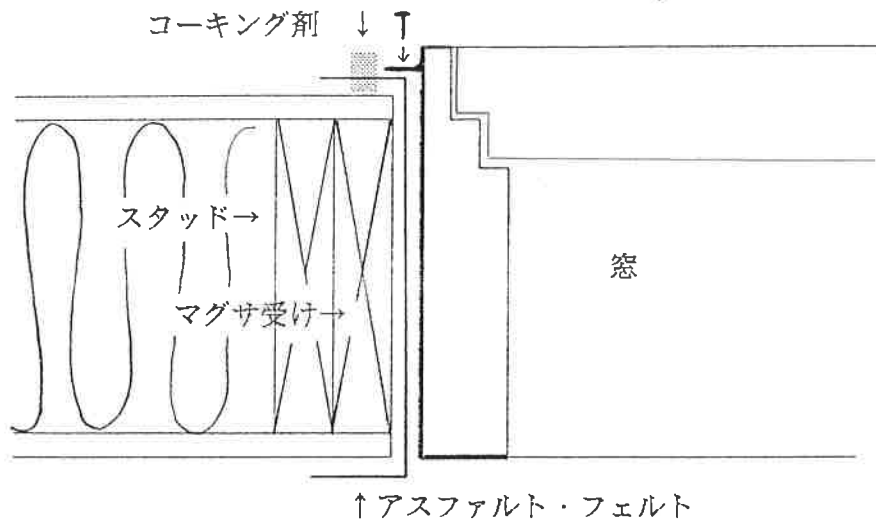
C. 窓回りの仕上げ。

外壁仕上げは、窓外周の出縁（ビニールのヒレ）に重なるように仕上げます。

①サイディング仕上げの場合…

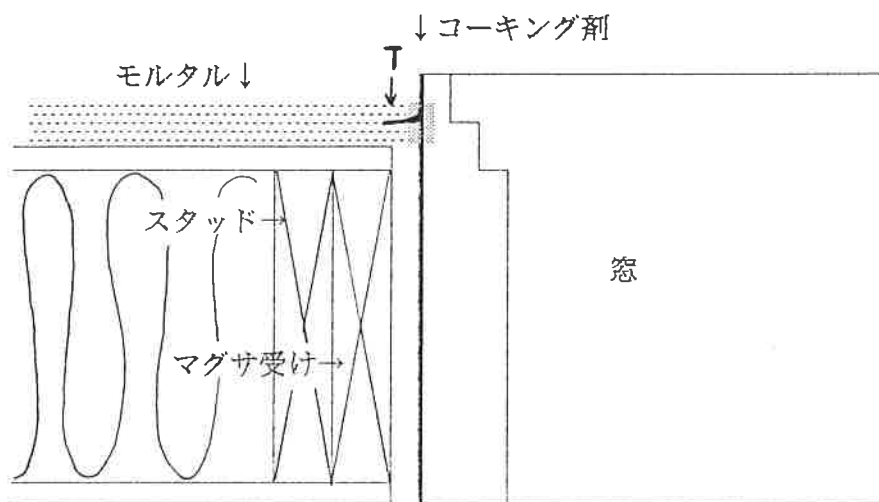
窓枠にピッタリ仕上材があたるように仕上げ、窓回りをコーキング剤で仕上げ、終了です。

(平面図)



( 室内側 )

②モルタル仕上げの場合…



( 室内側 )